

第一章 地域に根ざした産業の活性化

第一節 商業の振興

21101 地域に密着した商業展開への支援

★ 商店街街路灯維持管理費補助事業	商業観光課
★ 空き店舗活用補助事業	商業観光課
我孫子市ふるさと産品育成事業	商業観光課

21102 商業団体の活動への支援

商工会育成事業	商業観光課
我孫子市産業まつり	商業観光課
布佐地区復興支援事業	商業観光課

事業概要

●空き店舗活用補助事業（21101）

商業の活性化及び地元住民の買い物利便性の向上を図るため、空き店舗を利用して出店した事業者に対し、店舗開店に要する改装費の1/2（上限40万円）と、店舗賃借料の1/2（上限月5万円、1年間）を補助する。

平成30年度	平成31年度	平成32（2020）年度
<ul style="list-style-type: none"> ・賃借料補助（過年度申請分） ・賃借料補助（当該年度申請分） ・改修費補助（店舗開店分） 	<ul style="list-style-type: none"> ・前年度の状況を踏まえ、事業内容を決定 	<ul style="list-style-type: none"> ・同左

◇実施計画期間内（平成32（2020）年度）の達成目標

空き店舗への出店の補助金交付などにより、空き店舗の活用やまちの賑わいづくりにつなげる。

◇指標・現況値・目標値 補助金による年間出店件数：3件（H29）→7件（H32（2020年））

商業観光課

第二節 観光の創出

21201 観光資源をいかした地域産業の活性化

商業活性化策の推進	商業観光課
★ 手賀沼周遊レンタサイクル・ミニSL事業	商業観光課
手賀沼花火大会	商業観光課
水生植物園の管理運営	商業観光課
TEGAスタンプラリー	商業観光課
観光振興策の推進	商業観光課
マスコットキャラクターの活用	商業観光課
あびこカップまつり	商業観光課

21202 観光やイベントなどの地域情報の発信

我孫子インフォメーションセンター運営事業	商業観光課
----------------------	-------

事業概要

● 手賀沼周遊レンタサイクル・ミニSL事業（21201）

手賀沼周辺を訪れる観光客の利便性を確保するとともに、体力増進の場等を提供する。30年度は、ミニ新幹線車両を購入する。

平成30年度	平成31年度	平成32（2020）年度
・ミニ新幹線車両購入		

◇実施計画期間内（平成30年度）の達成目標

新たな車両の活用も含め、魅力あるミニSLの運行やレンタサイクルの運営を行い、手賀沼観光の魅力アップを図る。

◇指標・現況値・目標値 年間利用者数：32,792人（H29）→35,000人（H30）

商業観光課

第三節 工業の振興

21301 住工混在の解消に向けた企業の集団化

21302 地元企業の活性化に向けた支援

永年勤続表彰	企業立地推進課
中小企業への資金融資	企業立地推進課
中小企業退職金共済金補助金	企業立地推進課

第四節 新たな産業の振興と雇用の安定・創出

21401 新たな企業立地や起業・創業の支援

企業が進出・操業しやすい環境づくり（住工混在の解消、企業が進出しやすい環境整備）	企業立地推進課
起業・創業の支援	企業立地推進課

21402 就労支援の充実

地域職業相談室の運営	企業立地推進課
就労支援事業	企業立地推進課

第二章 我孫子らしい農業の振興

第一節 農業への支援と農業の持つ多面的機能の保全

22101 農業の生産性の維持・向上

農業振興地域整備計画の管理	農政課
植物防疫業務	農政課
水田農業構造改革対策事業	農政課
淡水魚かい類種苗放流事業への支援	農政課
農業用排水施設維持管理	農政課
農道整備	農政課
農業資金利子補給	農政課
★ 農地集積推進事業	農政課
遊休農地対策事業	農政課
鶏伝染病対策事業	農政課
幹線排水路護岸改修（利根地区）	農政課
手賀沼地域農業農村整備事業	農政課
農地基本台帳の整備	農業委員会事務局

22102 農業の付加価値を高める取り組みへの支援と担い手の育成

認定農業者施設整備事業費補助事業	農政課
県営担い手育成基盤整備事業	農政課
新規就農支援事業	農政課
6次産業化推進事業	農政課
農家の婚活の支援	農業委員会事務局

22103 環境保全型農業の普及・支援

有機栽培等農業者支援事業	農政課
--------------	-----

事業概要

● 農地集積推進事業（22101）

農業経営基盤強化促進法に基づき農地の利用集積を促進するとともに、市が農地利用集積円滑化団体となり農地の賃借や売買等の事業を行っていく。

平成30年度	平成31年度	平成32（2020）年度
・集落営農組織活動支援事業補助金（新規分）		

◇実施計画期間内（平成30年度）の達成目標
集落営農組織により、有効利用される農地が拡大する。

◇指標・現況値・目標値 担い手農家への農用地集積 235.5ha（H29）→245.5ha（H30）

第二節 地域と連携した農業の育成

22201 地産地消の推進と農によるにぎわいづくり

あびこ型「地産地消」推進協議会の充実
農業拠点施設維持管理事業

農政課
農政課

22202 農業とのふれあいや生産者との交流の促進

市民農園維持管理事業
農家開設型ふれあい農園事業

農政課
農政課

22203 手賀沼沿い農地の保全活用と農業者支援

★ 手賀沼沿い農地の保全活用と農業者支援

農政課

事業概要

● 手賀沼沿い農地の保全活用と農業者支援（22203）

手賀沼沿い農地活用計画に位置づけられた地区の農地活用を支援するため、農地条件の改良を行う。用排水対策事業を実施する。また、高野山新田地区利用構想に基づき、高野山新田地区の整備を進める。

平成30年度	平成31年度	平成32（2020）年度
◇根戸新田用排水対策 ・用排水対策工事	◇根戸新田用排水対策 ・用排水対策工事 ◇高野山新田 ・整備工事実施設計委託 ◇岡発戸新田 ・用排水対策工事実施設計委託 ◇ゲートスポット整備 ・案内板設置工事	◇高野山新田 ・整備工事 ◇岡発戸新田 ・用排水対策工事

◇実施計画期間内（平成32（2020）年度）の達成目標
手賀沼沿い農地活用計画に沿った農地が活用される。

◇指標・現況値・目標値 計画に基づき活用した農地面積：30.1ha（H29）→30.7ha（H32（2020年））

農政課